

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|--|---|---|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 33 | 利用者の加齢に伴い、家族の協力が必要になって来ているが、現在、協力が得られていない状況にあり、重度化した状況を家族に理解して頂き、協力を得られる様にしたい。 | 利用者の重度化や終末期のあり方について、再度確認して行く。 | 重度化した利用者の介護に関して、適切な器財を見つけ、ご本人が安定した生活状況の中で過せる様に考えていく。 | 12ヶ月 |
| 2 | 40 | 利用者の加齢に伴い、身心的な面に斑が有り、意欲が無く、職員と共に食事の下準備や後片付けが出来る利用者が少なくなって来ている。 | 食事が楽しみな物に成る様に、声掛けをしながら、利用者と職員と一緒に調理や後片付けをする事が出来る。 | 利用者の状況に応じながら、声掛けを行い食材の下準備等で、利用者達が係わって調理され物を、食べることに楽しみが持てる様に、出来る範囲で、利用者と職員と一緒に行っていく。 | 6ヶ月 |
| 3 | | | | | ヶ月 |
| 4 | | | | | ヶ月 |
| 5 | | | | | ヶ月 |

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。